




いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

学校名	鹿折小学校	主なESD領域	防災																						
テーマ	「自分の将来、そして地域の未来を安心して創造できる児童の育成」 ～自助・共助の力を育む防災学習を通して～																								
<p>1 ESDでめざすもの</p> <p>(1) ESDのねらい</p> <p>本校では、学校教育目標「人間性豊かで自ら学ぶ力をそなえ、国際社会にたくましく共に生きる児童の育成」のもと、4つの目指す児童像「夢をもち、進んで勉強する子供」、「思いやりをもち助け合う子供」、「協力し合い喜んで働く子供」、「心と体をきたえる子供」を掲げ、その具現に向け、教育活動に取り組んでいる。</p> <p>特に、ESD学習において、上記学校教育目標の具現のために、自分や人との、社会、自然現象とのより良い関わり合いを作ろうとする児童の育成をめざして取り組んでいる。</p> <p>(2) ESDで育てたい力</p> <p>上記を踏まえ、本校ではESDで重点的に育成したい力を次のように設定している。</p> <table border="1"> <tr> <td>○多面的、総合的に考える力</td> <td>人・もの・こと・社会・自然などのつながり・かかわり・ひろがり を理解し、それらを多面的、総合的に考える力</td> </tr> <tr> <td>○コミュニケーションを行う力</td> <td>自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力</td> </tr> <tr> <td>○他者と協力する態度</td> <td>他者の立場に立ち、他者の考えや行動に共感するとともに、他者と協力・協同してものごとを進めようとする態度</td> </tr> <tr> <td>○つながりを尊重する態度</td> <td>人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度</td> </tr> </table> <p>2 ESDのプログラム</p> <p>(1) 取組の概要</p> <p>児童が、学校教育活動全体を通してESDに関わり、学びを深めている。</p> <p>その中でも、今年度からは生活科や総合的な学習の時間等で、自分たちの命を守るための児童による自主的な思考と行動を主とした学習を「防災学習」と位置付け、重点的に取り組んできた。</p> <p>具体的には以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域の特性に応じたよりよい防災学習全体計画や年間指導計画の作成と改善</li> <li>② 自助・共助の力を育む防災学習の推進</li> <li>③ 東日本大震災での経験や反省に基づく避難訓練など健康安全的な行事の見直しと改善</li> <li>④ 家庭や地域、小中学校が連携した防災学習への取組</li> </ol> <p>(2) 防災学習に関わるESDプログラム（実施）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>防災学習テーマ（生活・総合）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>ひなんのしかた</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>つなみとは、どんなもの</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>地震やつなみのおき方</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>地しんや津波の前に 地域の防災マップを作ろう</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>地震から地域を守る 地域の防災マップを作ろう</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>過去の津波被害 災害の時に自分にできること</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【1年：ひなんのしかた】</p>  <p>それぞれの場所で、実際に対応の仕方を考えさせ、行動させたことは有事の際に家族も含めた自分の命をより良く守ろうとする自助の態度を身に付けさせることにつながった。</p> </div>				○多面的、総合的に考える力	人・もの・こと・社会・自然などのつながり・かかわり・ひろがり を理解し、それらを多面的、総合的に考える力	○コミュニケーションを行う力	自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力	○他者と協力する態度	他者の立場に立ち、他者の考えや行動に共感するとともに、他者と協力・協同してものごとを進めようとする態度	○つながりを尊重する態度	人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度		防災学習テーマ（生活・総合）	1年	ひなんのしかた	2年	つなみとは、どんなもの	3年	地震やつなみのおき方	4年	地しんや津波の前に 地域の防災マップを作ろう	5年	地震から地域を守る 地域の防災マップを作ろう	6年	過去の津波被害 災害の時に自分にできること
○多面的、総合的に考える力	人・もの・こと・社会・自然などのつながり・かかわり・ひろがり を理解し、それらを多面的、総合的に考える力																								
○コミュニケーションを行う力	自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力																								
○他者と協力する態度	他者の立場に立ち、他者の考えや行動に共感するとともに、他者と協力・協同してものごとを進めようとする態度																								
○つながりを尊重する態度	人・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながり・かかわりに関心を持ち、それらを尊重し大切にしようとする態度																								
	防災学習テーマ（生活・総合）																								
1年	ひなんのしかた																								
2年	つなみとは、どんなもの																								
3年	地震やつなみのおき方																								
4年	地しんや津波の前に 地域の防災マップを作ろう																								
5年	地震から地域を守る 地域の防災マップを作ろう																								
6年	過去の津波被害 災害の時に自分にできること																								

【4年：地しんや津波の前に 地域の防災マップを作ろう】



「もし自分が災害に遭遇したら」という話し合いの視点を示したことは、児童に自助の大切さと、実際の場合の行動の仕方をより良く考えさせることにつながった。併せて、これまでの訓練や実際に被災したときの自分の経験と新しい学びをつなげ、知識として再構築することにつながった。

3 防災学習に関わる平成25年度のESDの実践

(1) 今年度の取組の変更や改善点

生活科や総合的な学習の時間の活動の中で、児童がより良い自主的な思考と行動を主とした学習を進めることができるように、「防災」に関わる知識・技能を各教科と領域において体系的に学び、身に付けることができるように、プログラムの補充を行った。

例えば、6年生の学級活動では以下のような題材を設定し、実践を進めてきた。

題材	ねらい
自宅での避難行動	様々な状況での避難行動について学ぶ。
緊急地震速報	もしも緊急地震速報が放送された場合、どのような対応をすればいいのかを学ぶ。
避難行動の順序	自宅が被災した場合にどのような順序で行動すればいいのかを、実践しながら学ぶ。
避難場所・避難経路	安全な避難経路と避難場所の選択ができるようにする。



【6年：緊急地震速報】

学校での学習の様子を学級便りにて各家庭に紹介するとともに、各家庭で家族と話し合い、防災に関する確認をさせた。結果として、学校での児童の学びが家庭での話し合いで更に深まり、より良いものとして高めることにつながった。

【家庭からの感想】

- ・ 防災に関して改めて考える良い機会になりました。
- ・ いざというときに何をすれば良いか考えることができました。
- ・ 緊急地震速報の仕組み、そして、もし速報が出されたらどうすれば良いのか、考え、理解することができました。

(2) 実践の成果

① プログラムや活動改善と児童の変容（資質・能力・態度）の視点から

プログラムの補充により、「防災」に関わる知識・技能を体系的に学び、身に付けることができたことで、児童の防災学習への関わり方が、より自主的になり、結果として「自助・共助」の力を育むことにつながってきている。

② 教師や保護者、地域住民の意識の変容の視点から

子供たちの学びを積極的に学級便りや学年便りで家庭や地域に伝えることができた。また、学校での児童の学びを児童自身が家庭に伝え、家族で考える機会を意図的に設定した。結果として、学校での学びを更に深めること、そして防災に関わる家庭・地域の意識改革に貢献することができた。

(3) 次年度に向けた課題と展望

- ・ 今年度作成した防災学習全体計画や年間指導計画の更なる改善
- ・ 今年度取り組んできたように、更なる連携を前提とした防災学習のあり方を探る

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）